

議長に鎌田篤司議員 副議長に新実祥悟議員を選任

5月13日の議案審議の終了後、伴 捷文議長の辞職に伴い、議長の選挙が行われました。投票の結果、鎌田篤司議員が第61代議長に当選しました。

続いて、大場康議副議長
の辞職に伴い、副議長の選挙も行われ、投票の結果、新実祥悟議員が第63代副議長に当選しました。

議長及び副議長選挙前に

それぞれ全員協議会を開き、3名の議長立候補者と1名の副議長立候補者が所信表明演説を行いました。

次に、各常任委員と議会運営委員、特別委員の選任を行い、それぞれ互選により、正副委員長を決定しました。各委員会などの構成は、左下の表のとおりです。

各委員会の内容は

その他、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員選挙を行い7名の議員が当選しました。

●常任委員会

市の事務の部門ごとに置かれ、それぞれの部門に属する事務の調査を行うとともに、議案、請願などの審査をします。

各委員会の主な担当事項は次のとおりです。

○総務委員会

行政の総合的な企画・調

整、予算、財産、消防、広域連合、監査委員、選挙管理委員会に関することなど。他の委員会に属さないことは総務委員会に担当します。

○経済委員会

観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、上下水道、区画整理、競艇事業など。

○文教委員会

市民生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

●議会運営委員会

円滑な議会運営のために

置かれ、会派間の意見調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

●国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会

市街地の交通緩和と観光及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。

就任 あいさつ



副議長 新実祥悟



議長 鎌田篤司

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、私どもは5月市議会臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。その重責を担うとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

近年、安倍政権により低迷していた日本経済に復活のきざしが見えてまいりました。しかし、景気は回復傾向にあるとして今年4月より消費税が8%に引き上げられ、まだまだ楽観を許さない状況であります。

また、国外に目を向けましてもTPP協定交渉など、外交や経済にも大きな影響を与えかねない、非常に厳しい課題に直面しております。

このような時こそ、限られた財源をよりいっそう重点的かつ効率的に配分し、市民の皆さまの要求・要望を市政に反映させることが必要となつてきます。

そのために市議会の果たす役割は非常に重要です。議決機関として皆さまの意思を迅速に察知し、市政に反映させていくこと、また、皆さまの代表として市政運営の監視機関であることも十分認識しなければならぬと考えています。

私たちの蒲郡をいっそう住みよいまちにするために頑張りますので、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

区分	氏名 (◎委員長 ○副委員長)
議長	鎌田篤司
副議長	新実祥悟
監査委員	大場康議
常任委員会	総務委員会 ◎鈴木貴品 ○大場康議 広中昇平 青山義明 柴田安彦 伊藤勝美 喚田孝博
	経済委員会 ◎鈴木基夫 ○稲吉郭哲 波多野努 松本昌成 鎌田篤司 伴 捷文
	文教委員会 ◎尾崎広道 ○竹内滋泰 来本健作 日恵野佳代 新実祥悟 大竹利信 牧野泰広
議会運営委員会	◎牧野泰広 ○広中昇平 稲吉郭哲 伴 捷文 竹内滋泰 喚田孝博 伊藤勝美 ※6月23日の会派の解散及び異動により喚田孝博委員から大竹利信委員に変更となりました。
国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会	◎青山義明 ○広中昇平 来本健作 波多野努 松本昌成 大場康議 竹内滋泰 牧野泰広